

## 概要

ポーランドは、EUの優等生としてめざましい経済発展を遂げたヨーロッパを代表する国の1つですが、一方で地政学的な位置と独特の歴史的経験から、ヨーロッパの中でもユニークな存在です。また、世界でも有数の親日的な国でもあります。そんなポーランドを訪問し、その歴史、社会、経済を知ること、世界を見る目を広げ、日本を相対化してみる目を養います。あわせてウッジ大学の学生と英語による共同ゼミを行うことで異文化交流を実践します。

## 内容

- ・ポーランドにある本学の協定校ウッジ大学での学生交流と講義
- ・諸都市視察（クラクフ、アウシュヴィッツ、ウッジ、ワルシャワ、ユダヤ人博物館、ゲットー跡、ワルシャワ蜂起博物館）
- ・本学での数回の事前学習と事後学習（使用言語：主に日本語と英語）

## 特色

- ・ポーランドの特殊な歴史と現代を学ぶ
  - 19世紀123年間にわたる国家の消滅からの独立回復
  - 第2次世界大戦の経験（アウシュヴィッツ、ワルシャワ蜂起）
  - 強制された社会主義と体制転換の経験
  - EU加盟後の経済発展、英国等への労働移民、揺れ動くEUの中での存在
  - 多民族、多文化と強い影響力を持つキリスト教（カトリック）
- ・日本に友好的な国民感情と日本学習熱を背景にした学生との交流
  - 異文化（＝日本）理解に強い関心を持つ学生たちとの交流
  - 英語による研究発表会（日本を紹介するための準備で日本についての学習の深化）

## スケジュール（予定）

- ・11月3日(土) 出発 クラクフ（アウシュヴィッツ）→ウッジ→ワルシャワ
- ・11月9日(金) 午前 帰国

## 科目の概要

- ・科目名・単位： 「海外学習活動（ウッジ大学）」 2単位 集中講義形式
- ・募集定員：10名（最小催行人数：5名／多数の場合は書類選考があります）
- ・担当教員：藤井 和夫、松枝 法道（経済学部 教授）
- ・参加費：20万円程度（航空運賃、宿泊費、入場料、海外旅行保険等を含みます）  
これとは別に予備費として2万円程度をお預かりします。
- ・奨学金：申請により大学から5万円の奨学金がでます。
- ・履修要件：2年生以上の学部生。パスポートを所持していること。  
（経済学部の開講科目ですが、他学部生も履修可能です）

## 応募方法等

- ・6月29日（金）11：30までに申込書を経済学部事務室に提出してください
- ・履修者決定：7月2日（月）に教学WEBよりお知らせします。

# 2018年度 海外学習活動（ウッジ大学） エントリーシート

記入日：2018年 月 日

<締切>2018年6月29日(金) 11時30分 <提出先>経済学部事務室

|        |        |    |      |
|--------|--------|----|------|
| ふりがな   | 学部     | 学年 | 学生番号 |
| 氏名     | 所属ゼミ名  |    |      |
| E-mail | 携帯電話番号 |    |      |

## ●自己紹介・自己PR

## ●本プログラムに参加する動機・目的

## ●TOEIC スコア、過去の海外渡航経験とパスポート有無

TOEIC： 点

パスポート：( ) 有 → 有効期限 年 月 ( ) 無

過去の海外渡航経験：

  
  

※TOEIC スコア、過去の海外渡航経験は選考には影響しません。  
※パスポートをお持ちでない場合は、取得していただきます。